

新宿御苑における早朝開園運営管理事業者の公募に対する質問への回答について

	質 問	回 答
1	令和6年度以前の早朝開園事業に関して、実施時の来場人数や、収益事業の金額等について詳細情報をご教示ください。	来園者数については、直近の公募期間である令和5～6年度は7～9月の土日祝日にのみ早朝開園を実施し、令和6年度：計6,641名、令和5年度：計7,798名が来場しました。概ね、1回の早朝開園当たり200～300名の来場者数です。 個別の収益実績については回答しかねますが、当初の収支見込みにおいてはイベント等の実施によって令和5～6年度に約800万の収益を想定していました。
2	通常開園時の運営業務について、受託会社の概要を教えてください。	「新宿御苑の維持管理業務」を一般財団法人国民公園協会が受託しています。概要は以下HPを参照ください。 https://www.fng.or.jp/
3	通常開園時の入園者数のカウント方法や報告方法を教えてください。	全て入園設備のシステムで管理しており、各日の最終入園後にシステムから帳票を出力の上、発券所の担当者が新宿御苑管理事務所に報告することとなっています。ただし、無料入園者(中学生以下、身体障害者手帳等をお持ちの方)は手押しカウンターで都度人数をカウントの上、システムに担当者が直接入力します。この詳細については対外秘につき、採択後に伝達します。
4	「新宿門」の電動式入場ゲートでは、入場者数を自動でカウントされる想定をしていますが、その数値を受託業者が、随時確認することが可能でしょうか。	新宿門に限らず、大木戸門及び千駄ヶ谷門においてもゲートにて入園者数をカウントしていますが、その数値は随時確認できる仕様になっていません。ただし、交通系IC(Suica、PASMO等)をゲートにタッチしての入園に関してのみ、専用の管理PCにて数値を確認することが可能です。なお、令和5～6年度においては、早朝開園時は新宿門のみを使用していました。